

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号  
実用新案登録第3197438号  
(U3197438)

(45) 発行日 平成27年5月21日 (2015. 5. 21)

(24) 登録日 平成27年4月22日 (2015. 4. 22)

(51) Int.Cl.

F 1

E O 5 G 1/00 (2006. 01)

E O 5 G 1/00 Z

A 4 5 C 11/00 (2006. 01)

A 4 5 C 11/00 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)		
(21) 出願番号	実願2014-6330 (U2014-6330)	(73) 実用新案権者 514305220
(22) 出願日	平成26年11月11日 (2014. 11. 11)	志村 寛美 神奈川県藤沢市鵠沼海岸5丁目10-8
		(72) 考案者 志村 寛美 神奈川県藤沢市鵠沼海岸5丁目10-8

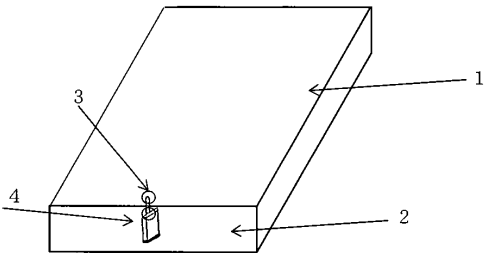
(54) 【考案の名称】 最終的には火葬できる保管箱

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】防水効果そして引裂強さに優れた紙で作られた箱に、金具の番号式南京錠を取り付け、金庫のような保管箱にすることにより、他人に見られたくない思い出の手紙や写真等を大切に保管でき、生前の遺言などにより火葬の際にこの金庫を共に納めることにより、生涯自分だけの思い出を守る保管箱を提供する。

【解決手段】自分だけの大切な物を保管し、人生の最後には一緒に火葬できる保管箱1として、引裂強さに優れた紙に、防水効果のある紙を覆うことで作られた箱に、金具の番号式南京錠4を取り付けことにより、日常では箱の中身が守られるが、最終的には火葬できることを特徴とする。

【選択図】 図1



**【実用新案登録請求の範囲】****【請求項 1】**

大切な物を保管する、または取られないようにする金庫は、本来なら燃えてはならない物。しかし、この金庫は逆転の発想による、燃えることに意味をもつ金庫。

**【請求項 2】**

この金庫は主に、自分だけの思い出の燃やせる品を生涯人の目に触れることなく、自身と共に火葬される箱。

**【請求項 3】**

引裂強さに優れた紙に、防水効果のある銀の紙を覆うことで作られた箱に、金具の番号式南京錠を取り付ける。

**【考案の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本考案は、防水効果そして引裂強さに優れた紙で作られた箱に、金具の番号式南京錠を取り付け、金庫のような保管箱に関するものである。

**【背景技術】****【0002】**

家族にも知られたくはない思い出の手紙や写真等を実家に置いていたり、自宅に置いていた場合、引越し時に捨てられたり、家族に見られてしまう恐れがあった。

**【考案の概要】****【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

自宅に置いていない場合は、紛失または捨てられてしまう恐れ、また自宅に置いていた場合でも、万が一不慮の事故よりその物を手に取ることが不可能になってしまった場合、その物の行方の心配、またその時に備え家族にその物について告げていたとしても、その物が見られてしまう恐れがある。その不安を解決するものである。

**【課題を解決するための手段】****【0004】**

本考案は、防水効果そして引裂強さに優れた紙で作られた箱に、金具の番号式南京錠を取り付けることにより、その箱が金庫のように大切な箱として扱われ、簡単に捨てられたり中身が見られたりしないようにする。

**【考案の効果】****【0005】**

本考案の箱により、生前その箱の存在を家族に告げやすくなり、万が一の場合でも中身が見られず自身の希望する処分方法にしてもらえる。紙で出来ているので一緒に火葬することもできる。（火葬後南京錠のみ残る。）

**【図面の簡単な説明】****【0006】**

【図 1】 本考案の燃える金庫！？メモリアルBOXの一実施例を示す正面図である。

**【符号の説明】****【0007】**

- 1 箱本体
- 2 開閉部分
- 3 鍵穴
- 4 鍵

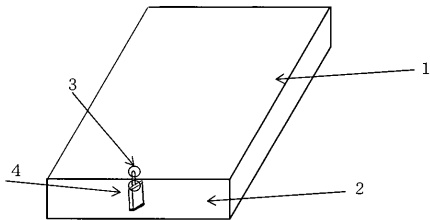
10

20

30

40

【図 1】



## 【手続補正書】

【提出日】平成27年1月15日(2015.1.15)

## 【手続補正 1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

自分だけの大切な物を保管し、人生の最後には一緒に火葬できる保管箱として、引裂強さに優れた紙に、防水効果のある紙を覆うことで作られた箱に、金具の番号式南京錠を取り付けことにより、日常では箱の中身が守られるが、最終的には火葬できる保管箱。